

年輪西京

2024年
6月17日
第242号

全日本年金者組合京都西京支部
発行責任者 藤原克東
編集責任者 大橋歳彦
TEL/FAX 075-331-3273
E-mail : pikuz288@ybb.ne.jp

京都市はバス運賃値上げを中止し差別と不公平な扱いを止めよ



10~12時まで御池通りで抗議の座り込み



署名第2次分を京都市に提出



京都市役所東入り口前の早朝宣伝

「中央との太いパイプでバス運賃の値上げ回避する」今年2月の京都市長選挙で松井市長は公約した。あれから2ヶ月余り3月27日京都新聞で「6月から桂、洛西地域のバス運賃値上げ」と報道。「松井さんは値上げしない言うてたんと違うんか?」「なんで西京だけ値上げなんや」と怒りの声が上がりました。4月7日に緊急対策会議が持たれ、28日には「値上げ中止を求める」抗議集会とデモが行われ、市議会議長宛てに165筆の「陳情書」を提出。そして松井市長宛てに「要望署名」を取り組まれ5月22日に2814筆(約一カ月で)が提出されました。5月29日には交通局への申し入れと懇

談、31日には市役所前でチラシの配布、同10、12時まで御池通りで抗議の座り込み、署名第2次分の(一次分と合わせ3030筆)提出と短期間に大きな運動となりました。年金者組合は、4月8日交通局と、京阪京都交通ヤサカバスに対し値上げ中止と説明会を開くよう申し入れ、要望書名には400筆以上が寄せられました。

「高い運賃をさらに引き上げ、どこまで西京区民を苦しめるのか」西京区の市バスは他の行政区と違い230円の均一区間がほとんどありません。そのため阪急桂駅から洛西・桂坂では240円(270円に)、洛西から京都駅は300円(330円に)と高い運賃が適用されている。そこに10円から30円の突如の値上げと、大幅なダイヤ改正(コースの変更と減便)に西京区民の怒りは当然です。

「松井市長の公約違反は許せない、西京区にも補助を」京都市の値上げ理由は「先行業者の京阪京都交通が値上げしたので同調して料金改定をした」との一点張り、利用者住民にとつて到底納得できるものではありません。しかも京阪京都交通が昨年8月に京都市に値上げの意向を伝えていたのに、京都市は何ら協議すらしていませんでした。なんでや、2月の市長選挙を前に「隠していた」としか思われません。松井市長の公約違反です。値上げ直前の5月25日になつて「バス路線維持へ独自補助」をすると発表。しかし、均一区間のところだけで西京区は該当しないというのです。こんな住民を愚弄し馬鹿にした扱いにさらに怒りが大きくなっています。

《地下鉄頓挫、格差運賃の拡大とダイヤ改正はさらに人口減少に拍車》 今回の値上げで西京区の人口減少に致命的となります。通勤・通学定期券も月約1千円値上げされると約束した京都市、それも頓挫。西京区を市内中心部と格差のない均一運賃区間にすることが当然です。

京都市は、格差解消のため補助をし、運賃値上げを中止すべきです。又、国に対し公共交通への補助金を求め、悪しき通達の見直しを求めるべきです。(藤原克東)

窓

出生率が一・二〇で過去最低を更新した。昨年生まれの子供の数は七二万人だった。二五〇万人を超えた団塊世代の三分の一以下だ▼日本の人口は、五〇年後には七割弱まで減少する。逆三角形の人口構成の社会を想像してみると、目の前が暗くなる▼どうしてこうなったのか。要因はいろいろあるが、一番は低賃金で不安定な非正規雇用を増加させ、正規労働者を長時間労働と成果主義で疲弊させてしまったからだ。子育て環境の整備、教育費の負担軽減は必須だが、働く者の賃金・労働環境の抜本改善が急務だ▼これを實現するには、自民党政治を終わらせるしかない。「政治とカネ」をめぐる自民党政治の放漫、傲慢に怒る国民が各地の選挙で自民候補を追い落としていく▼自民党政治を終わらせる時期到来。野党共闘の出番だ。七夕の東京都知事選挙にエールを送りたい。(新宮峰男)

「皆けんご会えてっぺも嬉しい」

5月お誕生会

五月のお誕生会は二十七日、落合峯子さん・鈴木莞さんのほっこりサロンで開催。五月四名が出席されました。スタッフの組合員は十二名で吉フは七名で会を運営しました。村燎子さん・河合正臣さん・小島志津子さんの司会で、まず藤原支部長が挨拶しました。



出席者の自己紹介から始まり、自分の事、家族の事、健康の事や故郷の事。趣味の事など和やかな雰囲気の中、話されました。初めての方、二回目の方、ディサービスを終えて、楽しみにして来て下さった方など、お誕生会が皆のものになっていきました。

今回は「ひまわり合唱団」の鈴木さんが出席されているので、たくさんみんなが歌いました。「高

原列車は行く」から「山小屋の灯」。西京みんなで作る音楽会で歌う「青い空は」と「かけがえのない人生」を合唱しました。そして鈴木さんの「軟弱もの」の独唱に聞き入りました。

恒例の「脳トレ」も少し難しい問題を無事突破出来ました。最後に皆さん元気な顔で記念の紅白上用饅頭を前に置いて写真に納まり閉会となりました。(八木定子)

今回の誕生会に久しぶりに落合峯子さんが出席されました。事務局が送迎。病気でたおれられ療養中ですが、元気なお姿を見せていただきました。介護認定を受けられ、週二回ディサービスに通っておられます。誕生会では、「皆さんと会えてとても嬉しい」

軟弱もの

作詞：笠木 透
作曲：増田康記

この国を守るために
軍隊が無くては
ならないとしたら
軍隊が無くては
滅びていくとしたら
滅びていこうではないか
私たちは
どんな事があっても
戦力は 持たない
私たちは
何と言われようと
戦争はしない



「来させてもらって良かった」と終始楽しそうに過ごしておられました。(事務局記)

6月生れ・お誕生日おめでとうございます

- 市川弘子さん (桂川)
- 井上美智子さん (長岡京)
- 臼木和子さん (境谷)
- 大瀬富美さん (榎原)
- 岡田悦子さん (松尾)
- 九矢幸一さん (福西)

- 田中康晴さん (松尾)
- 樽門さ百合さん (榎原)
- 八條隆憲さん (桂徳)
- 藤井英子さん (桂徳)
- 山田政広さん (福西)
- 山田喜彦さん (松尾)

7月生れ・お誕生日おめでとうございます

- 梅村清美さん (境谷)
- 岡村文代さん (川岡東)
- 草場眞知子 (長岡京)
- 幸 良 さん (新林)
- 小島淳子さん (桂坂)
- 佐々木嘉子さん (福西)

- 新宮真知子さん (境谷)
- 服部真貴子さん (桂坂)
- 山田敏和さん (桂坂)
- 吉田安生さん (桂川)
- 和久雅美さん (新林)

6月のお誕生会

日時：6月24日(月) 13:30~15:30

場所：「ほっこりサロン」

新山陰街道三ノ宮・ハイツ三宮一階

交通：市バス 西2・西5・西6・西8 (バス停) 三ノ宮街道 下車

7月のお誕生会

日時：7月22日(月) 13:30~15:30

場所：「ほっこりサロン」

年金者組合西京支部

2024年・年金者組合西京支部

第19回女性の会総会

開催のお知らせ

日時：2024年7月3日(水曜日)

10:30~14:30

場所：ユーコート集会所

(洛西、福西公園の西側)

日程：10:30~12:00 総会

12:00~昼食懇親会

学習交流など

14:30 閉会

昼食代として500円を頂きます

運営委員(支部役員)を募集します。2023年度は8名の運営委員で楽しく運営してきました。人数に制限はありません。だれでも出来ますので、気軽に加わって下さい。お待ちしております。

西京支部 女性の会

2024年度

学区別懇談会特集

その一

境谷・竹の里学区

合同集会報告

バス代値上げに怒り！
班行事のウォーキング
決める

決める

境谷・竹の里学区合同の組合員集会を5月28日に実施しました。参加組合員は、14名(28名中)でした。集会では、①昨年の班のとりくみ(集会、ハイキング)の報告、②地域の要望、③今後の班行事、④世話役選出について話し合いました。あらためて全員が自己紹介し、場が和んだ後はたくさん意見が出ました。と

くに、バス代値上げ、敬老乗車証改悪への怒りが次々と出され、署名だけでなく、市に對する抗議の行動が必要との意見も出ました。

また、竹の里小の跡地活用で特養ホームがほしい、洛西ニュータウン病院を残したい、などの要望も出されました。今後の班行事の計画では、隣のウォーキングを定例で実施する方向でまとまりました。最後に世話役3名(川村、坂下、新宮)を拍手で確認して終わりました。

なく歩こうと決めました。

(新宮記)

桂川・松陽学区懇談会
秋にもやろう！

とみんな決めました

5月28日の午後、区役所の会議室を借りて開催しました。参加者は松陽学区から利根川さんと宮本さん、桂川学区から原口さんと、この4月に仲間入りしていただいた小林さん、そして市川の5名でした。

最初に市川から、市バス運賃値上げ反対運動の現状。西

2年間で組合員をほぼ倍加しました。新しい組合員のエネルギーで活気も出てきています。今後、も仲間の交流を大事にしていきたいものです。その後の世話人の協議で、ウォーキングは、仲間増やし、健康維持を目的に、毎月第2、第4金曜日、10時、参加自由(途中参加、退出も)、洛西近隣を無理なく歩こうと決めました。

京支部が今年結成20周年を迎える事。29日に第21回定期総会と20周年を祝う会を開催する事。20周年記念事業として日帰り泊旅行、年金フェスタを計画中等々について報告と参加のお願いをしました。その後、各人の自己紹介と近況報告。それぞれの思いをざっくばらんに話し合いました。

「耳が遠くなった」「せつ

かく買った補聴器も使いこなせないまま紛失」「手足が痛む」などなど、みんな共通の悩みから話が弾みました。

「若い者との同居が、だんだんしんどくなってきた。一人で気楽に暮らしたいと、あ

ちこちの老人ホームを見学した。入居者と話しをしたが、みんなとなじめず退所したいが帰る所がないと言う人が何人もいた。アパートか一軒家の方がいいのか。どこかいいところを紹介して欲しい。老いと病に向き合って、これからをどう暮らすか、是非皆さんからお聞きしたいと参加しました」との切実な思いを、一同頷きながら聞いていました。

また、この日体調が悪く、残念ながら参加できなかった組合員さんからの「家族の介護が身近に迫ってきている。介護をしたり、介護をして貰う方と交流したい」との要望があることを市川から紹介しました。

誰もが避けることの出来ないこの問題を自分はどうするか。みんなと話し合う中で自分の答えを見つけた。だから、このような懇談会は大切。ぜひ秋にも又集まりましょう。体が思うようにならない人も参加できるように足の確保もして、例えば近くの公園で喋りするとかの工夫も必要では、と話が進みました。

桂川や松陽、松尾の近辺を訪ねる「歩こう会」を、小林さんのリーダーで秋から始めようと、うれしい計画も出来ました。

2024西京みんなで作る音楽会

日時：2024年6月30日(日曜日)
13:00 開演予定
場所：京都西文化会館
ウェステイ・ホール
入場料：無料

「年金者組合西京うたうなかまたち」
が出演します。見に来てくださいね。



どちらも是非実行したいと思
います。
*桂川の藤井貞子さんが4月
末で退会されました。残念で
すが彼女の体調を考えると仕
方ありません。(市川弘子)

学区別懇談会の続き

桂・桂徳・桂東・川岡・川岡東

合同学区別懇談会

6月7日(金) 14時~15時半、桂西口会館で行いました。5学区全体で、昨年より5名会員が増え24名となりました。が、懇談会の参加は(敬称略)桂:岡本・山本、桂徳:松尾・中須、桂東:早見・市村、川岡:高間、7名でした。初めて参加された方もありました。自己紹介と口頭思っていること等、話し合いました。

竹内義弘さんの思い出

竹内義弘さんは、初代支部長、廣橋渡さんの友人で、伏見にお住まいの方でした。発足当時の西京支部で、日帰りの旅行会「悠歩会」のリーダーとして廣橋さんが西京支部にお招きになられた方です。私が初めて、お会いしたのは、たしか「城南宮」の新春行事、2007年2月11日の「七草粥」でした。その後「悠歩会」で多くの企画を実行されました。「葉室の山口家住宅」「紅葉の東福寺」など思い出深いです。最終回は「石切神社と平郡温泉」でした。西京支部にとって掛け替えのないお方でした。

訃報

竹内弘義さん (76歳・南区)

(2006年加入) 2024年2月27日に逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

話題が豊富で、素晴らしい方でした。義弘さん、安らかに休んでください。

(大橋歳彦)

※京都市・府に要望したいこと

- ・川西市営住宅跡地は、市民のために活用して欲しい
- ・補聴器購入への補助
- ・聴こえにくい者は、会話にも入っていけない。補聴器は絶対必要。
- ・市バス代値上げ。元に戻して欲しい。
- ・選挙公約にも入れず、突然値上げはひどすぎる。
- ・桂川の災害防止をして欲しい。

川幅が狭くなってきた。川底をさらって抜本的な水害対策が必要。

※日々の暮らしや年金者組合のこと

- ・高熱を出しては、救急車で運ばれることが多い。
- ・つくづく健康の大切さを感じている。年金の少なさなど思うことはあるが、健康で家で過ごしている。
- ・嬉しさ、幸せを実感している。

・高齢になり、先頭にたつてはできないが、みなさんと力を少しずつ出し合い助け合いながら、社会運動をしてきたい。
・御室八十八か所巡りに参加。自然や歩くことは大好きなので楽しかった。
・ハイキングサークルの例会は、今の自分の生活パターンとはちよっと合わないのに参加しにくい。

体力も落ちてきているので、自分の手の届きやすい企画があれば、参加したい。

- ・カラオケ、囲碁など、サークルができればいいな。
- ・5学区合同の懇談会となっているのをみて、この学区は組合員が少ないのだと思う。仲間増やしの声をかけられる方が居られたらと思う。
- ・年齢を重ねるとスマホの使い方が、分からない。日々困っている。

※西口会館は日曜は休館。ぜひ日曜日も使用できるように要望して欲しい。等々、だされました。

この日は、気温がぐんぐん上がり暑い日となりました。一番日差しの強い時間帯に20分以上かけて歩いて参加して下さいました。みなさん、ありがとうございました。(山本公子)

福西学区別懇談会

班活動のとりくみ

6月4日、ユーコート集会所をお借りして福西班懇談会を行いました。

組合員21名のうち、出席者は大橋照代・大橋歳彦・奥村敏春・小田良子・土井博子・永田和久・細川晴良・森岡玲子・八木幸一・八木定子・山田政広(敬称略)の11名でした。

司会は八木定子さんで懇談会が始まりました。まず、世話を代表して大橋歳彦さんから開会の挨拶があり、その中で今回のバス代値上げのみならず、その他の施策においても洛西ニュータウン・桂坂は京都市から見捨てられているのではと思うと、市に対する苦言がありました。

また、京阪京都交通は洛西ニュータウン内における先行事業者とはいえないにもかかわらず京都市は「先行事業者の値上げに追随する」との詭弁を弄していると話されました。

続いて参加者から自己紹介を含め、近頃思うことや要望等が話されました。自己紹介では出身地や何故洛西ニュータウンに住むことになったのか、どのような経緯で年金者組合に加入したのか等々が話されました。中にはメンバーに参加し、集会後の食事懇親会の中で組合加入を勧められ入ったというユニークな話もありました。

バス代値上げについては、京都市が事態の推移を隠していたため、値上げ反対運動が立ち遅れた経験に鑑み、今、私たちの関心事である『芸大跡地の活用』や『西陵中学校跡地の活用』について住民の要求をまとめあげ運動を進めて、京都市の思惑どおり(民間業者に土地を売り払いホテル建設等を進める)にさせない取り組みが大切と話した。

合われました。また、買い物客が減少しているラクセーヌ(洛西ニュータウンの中心地)、高島屋が撤退するのはどうか、洛西ニュータウン病院が無くなるのでは、といった不安も出されました。洛西ニュータウンの景観を守りつつ、住み良いと思える町『こんな町にしよう』という設計図を作る必要があるのではとの発言もありました。

高齢を生きる中で、身体の不都合が生じる不安や介護保険制度はどうなるのか、特別養護老人ホームや施設に年金で入居できるのか等々の不安が出されました。「年金者組合で10人程度のグループを作り同居者の安否を確かめる制度を作っては？」に対しては「安否を確かめる任を誰が担うのか?若い会員が増えないと私たちに出来ないのでは?」等々の話が出されました。

年金者組合に加入している者は高齢による不安が色々あつて話は暗くなりがちですが「それでも努力してコミニュケーションを取り合うようにしていこう」と話し合われました。せっかく加入した年金者組合だから、サークル活動や日々の接触を大切にして頑張ろうと話しました。

(奥村敏春)

ケアとは？ 2 “妻のおしめ交換は可能ですか？” 阿部いずみ

高齢夫婦や一人暮らしの高齢者が増えていきます。会話も少なく孤立しがちです。

「元気なだけが取柄なの」これが危ないのです。隠れ病があるかもしれない。高齢者の方で一つ病気が出た途端にガタツと弱る方を見てください。高齢者は些細な怪我や病気でアツという間に寝たきりになります。「自分は別」ではありません。だれがいつどうなるかわかりません。「自覚しましょう」。

『ケアをジェンダー問題から考える』

最近、ジェンダー問題とケアをテーマにした記事をよく読みます。私が今まで当たり前だと考えていた事でも、当たり前前にはいけない事だったと気付かされる事が幾つもありました。ジェンダー問題は、ここ数年で女性の意識が大きく変わりました。高齢者には中々追いつけません。「自分も判っていない」という前提から考え始めましょう。今の政府の大臣たちは旧態依然とした古い頭で介護問題を考えています。そのせいで今、介護制度が崩壊寸前なのです。自分たちの為に、今一度ジェンダーとケアについて学びませんか。

『年金者組合の高齢者のみなさんへ』

皆さんは、介護は誰の役割だと思っていますか。誰に助けてほしいですか。嫁の、妻の、娘の、女性の「お仕事」。やれて当然の事と、実は考えていないでしょうか。しかし、私たちの世代と今の世代では社会の状況が違います。「長男の嫁」の義務だった世代とは違うのです。

私の父は長男でした。当然のこととして、父は祖父の世話をさせられました。ただし、嫁である母が、です。父は自分の親のことなのに、おしめ一枚替えませんでした。母が世話をするという事は、つまり労働であり、対価であるべきことだと思ってきました。しかし、母はジェンダー問題など考えた事もない世代だったため、今度は自らの世話を当然のように、娘である私に求めてきました。それを、あたり前と考えていた人間は、また同じことをします。私には兄が一人います。兄も私も共に経済的にも住宅事情的にも親の世話など到底無理でし

た。同世代でも親の世話をした人はわりと多くいますが、その次の世代が私たちの世話をすることができるのか？それはとても無理でしょう。だからこそ、「介護の社会化」という考え方が出てきたのです。ここでヘルパーさんの登場です。

今の高齢者を取り巻く状況は年々厳しくなっており、病院で最期を迎える事はベッド数や看護師が足りなくなったため、まず無理です。特別養護老人ホームの入所費用が1つの間にか15万円余りも必要になっていました。驚きです。年金では足りません。預金もありません。「ピンピンコロリ」は3%ほどだそうです。だからこそヘルパーさんなのです。嫁や娘ではなく、ヘルパーさんに頼む、そのための介護制度なのです。

介護保険料も40歳から払っています。堂々とヘルパーさんの助けを借りましょう。と言いたいのです。明日、寝たきりになった場合に備えてです。あなたの事ですよ！



(つづく)

当面の日程

- 6/17 (月) 第24回支部委員会 13:30~
- 6/21 (金) 平和行進 東京~広島 山科ラクト公園 12:30滋賀から引継ぎ 13:00 市役所まで行進
- 6/22 (土) 食材支援 西京区役所2階 10:00~11:00 年金裁判判決報告会 教文センター 13:30~
- 6/24 (月) 6月お誕生会 13:30~ほっこりサロン
- 6/25 (火) 高齢者人権宣言学習会 (高退協・高運連共催) 14:00~バイオ大学 京都高齢期運動連絡会第31回定期総会 15:00~バイオ大学
- 6/28 (金) 年金者組合京都府本郡第35回定期大会 13:00~ラポール京都
- 6/29 (土) 年金者組合西京支部第21回定期総会 10:00~
- 6/30 (日) 西京みんなで作る音楽会 ウエステイ
- 7/ 1 (月) 女性の会役員会 10:30~ほっこりサロン 24年第1回支部委員会 13:30~ほっこりサロン
- 7/ 3 (水) 女性の会総会 ユーコート集会所10:30~14:30
- 7/ 6 (土) 平和行進 西京コース 西京区役所12:00集合
- 7/15 (月) 第2回支部委員会 13:30~
- 7/29~8/3 平和のための京都の戦争展 9:00~16:30 立命館大学国際平和ミュージアム

核兵器の威嚇・使用を許さず、禁止・廃絶の世界に今こそ！

2024年平和行進

【西京区コース】 7月6日(土) 西京区役所前 集合・行進出発 12時15分 松尾橋西詰 到着 13時30分

【東京→広島コース】 6月21日(金) 滋賀県からの引き継ぎ集会 山科区ラクト公園 12時30分 ラクト公園行進出発 13時三条通り→東山三条→河原町三条 → 京都市役所前 15時ころ到着予定

2024年

平和のための京都の戦争展

7月29日(月) 8月3日(土) 9:30~16:30

会場：立命館大学 国際平和ミュージアム

女性の会が取り組みます 日時は別途連絡します



綴り方教室 その四十五 野良猫糞害(憤慨)記 田中康晴

十数年来、我が家は野良猫の被害に悩まされている。その間、向い家の飼う猫が亡くなった。その家の独居の老婦人は裏庭に時々来ていた一匹の野良猫に餌をやりはじめられたのがきっかけで、それが二から三匹になつていった。その頃は、未だ庭の一角に野菜種を播いたりするため、耕すところが糞尿の場となる程度であった。ところが、十年ほど前に隣りに引越してきた老夫婦が玄関前で朝夕餌をやりはじめた。飼っているのかと聞いた。イヤ飼つてない。可哀そうやから餌をやっているだけとの事。

何回もガラス戸を開け外を見る。閉め忘れた十センチ程の間から夜、家の中まで入る音に気がつき見つけた私に驚き家の中を駆け回る。野良猫の受け持ちは確か保健所であったと思つたが、今は保健所が無い。区役所の窓口を担当係員が一人おられる。数年前から対策として①野良猫に餌をやらないでとの広報車を近所に入れる②嫌がる低周波の音波を出す機器を貸すと言われた。しかし、①は一台の広報車が全市を受け持っているが年に一回位早いスピードで駆け回って行く。②は一週間だけ一台貸してくれた。野菜苗を入れた20センチ程の高さの畝の上に置けば、下の砂利道は平気で闊歩する。効かない。嫌がる匂いのする葉を撒いても一雨で効果がなくなる。

二年前、自治会で有志が「街猫制度」の利用を提案されたが決定しなかった。辛抱たまらず、スマホで満タンになった糞害と荒らされた記録を写真にして、ガレージの扉に「野良猫糞害(憤慨)展」として展示しようと思つた。しかし、相手は市だと思つた。

やっと実情を見に来た市の保健福祉局動物医療衛生センターの係員と話した。餌やりは適正だと云う。条例では餌はやるなどは書いていない。食べ残しは無い。糞は?と聞く。全部回収しろとは書いていない。これ以上、条例からは入れないと云う。しかし、高齢



者のペット飼育が問題となる時代だ。飼い猫も野良代わりする。だから家で飼うこと。野良は市に任すこと。と約束してほしいと言つた。彼は言った。育児放棄された子猫以外は引き取らない。これは自助の問題だと言ふ。それを文書にしてくれと私。それは書けないと彼。そして音波を出す機械も樹木の多いこの庭はフォロースには十個はいるかなと。私は夕夕ではない。専門家に見

てもらつてくれと云つたが、約束の五月末に何ら返事も無い。

憲法25条には、国はすべての生活部面について社会福祉・社会保障及び公衆衛生の向上とその増進に努めなければならないとある。と言ふ事は、この問題に社会保障や社会福祉と同等に国のやるべき仕事であると言ふ事だ。勿論地方自治体の「市」にも当てはまる。野良猫が放置され、繁殖している事により、住民の生活が、私人権が公衆衛生上も侵害されるなら、それを止めるのは市の仕事である。

6月3日に、区役所で「人権に関する相談会」が催されると市民新聞で見た。行つてみた。2人の係りの方が居られた。今日の催しの本旨とは違ふかもしれないが、いつて実情を話した。そして次の様にも。野良猫の糞尿場、遊び場の、こんな庭にも固定資産税は脱税の方法はない。効果も判らない音波器10台に203万円も。補助なり、市民税の減免でもしてくれるのか。動物愛護が言われて久しい。それは当然だろう。と言つて、市の今の対応のままでいいのか。市民生活に被害を与える野良猫は捕獲し、市で終生面倒をみてやれば良い。その予算がなければ愛護センターでカンパを募ればよい。それなら私もカンパしよう。餌を与える人も納得するだろう。相談を受けてくれた係りの方の一人に北川ミキ市議員(維)が居られた。門川前市長与党の一人として、保健所廃止に賛成した党の人だ。「調べてみる」と言われたが、どんな回答がもらえるのか。今までの問題はあえて河合市会議員には相談していなかったが、6月3日の件はお耳に入れた。

週二回利用しているデューサーピスの送迎をしてくれる職員さんは、「この町内は野良ちゃんが多く闊歩しているから、猫好きの私でも運転に気を付けない」とぼやいている。(完)

阪急桂西口宣伝
日時: 6月25日(火) 7月25日(木)
16:00~16:30
場所: 阪急桂西口
バスターミナル前
毎月25日、御参加を!
年金者組合西京支部

世界一周船旅

第六回・最終 イスタンブール・ポートサイド・コロンボ・香港の旅編 小島志津子

さて続きを始めます。

11月4日、6日目。空港イスタンブールへ戻りました。まず、観光はブルーモスクから始まりです。イスラム寺院は規則が多く、長い列で時間を費やしました。頭はスカーフ、靴なし（裸足笑）。中は電球の付いた網を丸く張り、頭上まで下げてありました。内装は白い壁に金のアラビア文字と花の模様が上方に描かれ、床はビニール製の白い敷物が敷かれていました。

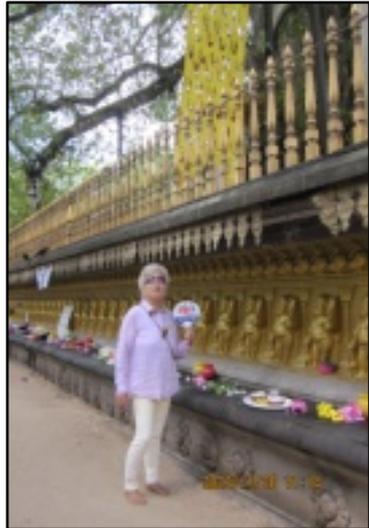
次にアヤソフィア・トプカップ宮殿の屋根のグレーをめざし歩きました。マルマラ海の側でバザールにも入りましたが、日常的な物が少ないと思いました。トプカップ宮殿はオスマントルク帝国大王が公私ともに住み続け、生活の



アヤソフィア



ポートサイド



キャラニア寺院にて



香港にて

川柳
月夜には過剰電飾
電気のみだ
船旅も平和でなく
ちゃ楽しめぬ
※実は私が一番しんどかったのが船内で良眠できなかった事。

営みが残された素晴らしい史料館になっていました。世界の富と言われる金・絹、がふんだんに使われ輝いていました。夜食はボスボラス海峡のクルーズをしながら船で食べました。あいにくの雨と荒波でしたが、スパイスの効いた肉料理は美味しかったです。「夜のバラダイス」と歌われるほど、両岸の全ての建物や建造物が鮮やかなイルミネーションで飾られていました。

「トルコは原発使用中」また二本の橋が東西を結び、アジア側は路面電車。ヨーロッパ側は地下鉄が整備された都会になっていました。今年には建国百年で公園や道路に写真パネルの展示がありました。

11月5日、7日目。朝から市民マラソンで賑やかな応援合戦が聞こえてきました。交通機関を全て締め出し、歩行のみ、でした。ドルマバフチェ宮殿へ行きました。心地よい海風や陽射し最高なところもありました。昼食の寿司・うどんは珍味としての扱い、に思われました。あと、船に戻りほっとしました。

11月6日。地中海に出てポートサイドに向かいました。船内ではパレスチナ問題の講座が再開されました。港では船腹に横断幕を付け、広場ではジャーナリスト代表がイスラエルの攻撃の中止を訴えていました。私は体調不良で船に残りました。ツアーバスは銃を持った軍人が観光の安全のため配置され運行されたと言きました。

11月9日。スエズ運河を船団を組んで一日かけて南下し、紅海に出ました。その後、海賊警戒地域に七日間、進みませんでした。デッキに有刺鉄線。日並んでいまま

11月20日。コロンボでツアーに参加しました。1972年にセイロンからスリランカに国名が変わりました。また日本の中古車が殆どでバスも日本のみまで走っていました。人口の7割は仏教徒のため、寺院が多く見られました。キャラニア寺院に行きました。本堂・仏舎利塔・菩提寺、トイレがセットで建てられています。敷地内は素足が原則になっています。暑い昼間にも熱心に祈る女性が多く、お供えが建物の外側に並んでいま

11月21日。太平洋に出る。11月30日。香港に着きました。肌寒く霧も出ていました。夕方、500mの高台でイルミネーションの夜景を見に行きました。街は高層の建物・マンションが林立し緑が無い様に感じました。「全てがガードされ、政府にカードで管理されている」と思っていました。

12月2日。神戸に向かって船が走り出すと荷作りに追われました。

12月5日。冬の神戸に到着。「今回の旅はきつかった」が私の感想です。稚拙な旅日記に最後までお付き合い有り難うございました。(未完)

ハイキング紀行 (5月10日)

第102回例会 比良・堂満岳

7時集合で参加者は大野さんと私の二人。

若き日、山溪文庫、森本次男著「比良連峰」この本を愛読し、比良へ行きました。とりわけ、堂満岳は私にとつて懐かしく、想い出多い山です。この山で、山登りの楽しさと登山技術を学びました。堂満南壁での岩登りの訓練など、大変でした。

今日は、堂満岳のシャクナゲを満喫するために登るのです。8時20分、イン谷口駐車場を出発、イン谷出合いの小屋の跡が痛々しい。此処ではジュースなどの飲み物や、おやつ等を買っていました。登山センターで入山者カードを記入。ゆっくり大山口に向

けて歩きます。大山口は北比良峠に直接登る入り口です。

此処を過ぎ、砂防堰堤が続く林道跡の道を登ります。時々短い休憩を入れて、緑滴る道を辿ります。

この正面谷は真っ直ぐに西方向に突き上げる荒れた沢でした。この谷の下流は比良川と言ひ、ものすごい暴れ谷で砂防に苦労されたと聞いています。今は堰堤と植林で落ち着いているようです。

私が初めて正面谷を登った時は、源頭の高嶺峠が谷の入り口から見えました。谷筋は白いザレた山肌で、荒涼とした景色でした。やっと、青ガレの下に着きました。ここで第一回目の中

食。青ガレは、本流に堰堤があり、その左岸に大きな青みを帯びた石が、ゴロゴロ重なり落ちているので、そのように呼ばれているのでしょうか。この奥には金糞の滝が隠れています。

青ガレを越え、左岸に流れ込む小沢を渡り、胸突き急な急な沢筋の道を登りきると金糞峠。此処で中休止。あアしんどかった。時刻は11時20分。3時間で正面谷を登り切りました。

此処から尾根通しに堂満岳に向かいます。いよいよシャクナゲの森です。シャクナゲの葉っぱ、花がありません？よく見ると小さな花芽。もう終わったの？森には花がありません。終わる。終わる。終わる。この時のシヨックは、シャクナゲの花を見るために登って来たのに。困惑し、失望する心をだま

して、堂満岳に向かいます。小さな瘤を一つ越え、偽の頂上から少し下ってやっと堂満山頂に着きました。直下で、遅れて咲いているシャクナゲを三つほど見つけました。

「大野さん、申し訳ありません」この言葉も、その時は出ませんでした。せめての慰めは、イワカガミが咲いていた事でした。

山頂は、琵琶湖の展望台。春霞でクッキリとは見えませんが、鈴鹿の山並みも見えました。此処で二回目の中食。予定では、シャクナゲを満喫するため、来た道を戻り、時間に余裕があれば、北比良峠までのシャクナゲの森を見て、胸臍用をしていたのですが...

帰りは、堂満岳東稜を下る事にしました。急坂の下りですが、イワカガミが咲いています。休憩を入れながらゆっくり下ります。植林帯の中に山ツツジが一本、満開でした。此処で、尾根は二つに分かれ、右の尾根の下谷を降りて山頂に向かいます。静かに潜んでいました。

腹のなだらかな道を下ると、なつかしい「ノタの堀」(池塘)。森の中に、静かに潜んでいました。

別荘地を過ぎ、古い林道跡を伝ってイン谷口の駐車場に着きました。時刻は16時30分頃でした。

一緒に登ってくださいました大野さん、私の後を、楽々と歩かれました。有り難うございました。比良のシャクナゲの開花時期が地球温暖化で、早くなっているのを知らず、申し訳ありませんでした。来年、もう一度行きましょう。帰ってから調べました。満開は連休の前の様でした。

コースタイム
イン谷口9:20
大山口9:05 青ガレ10:20
金糞峠11:20 堂満岳13:20
東陵ツツジの場所14:20
イン谷口16:30
(大橋歳彦)



大山口、ダケ道の入り口



金糞峠



堂満岳山頂



山ツツジ



イワカガミ

支部結成20周年に寄せてその5

2014年の出来事は、2月消費税増税8%が実施。7月に自民党第二次安倍政権発足。集団的自衛権行使容認の憲法解釈を閣議決定し、武器を輸出できるようにするため歯止めとして「防衛装備移転三原則」を発表しました。

1月18日、傘寿祝賀・新春のつどいを桂坂ふれあい会館で開催、参加者300名でした。

2月27日、確定申告記入会を支部事務所で開催しました。

4月6日投票の京都府知事選挙では、「世直し府民ネット」候補者の尾崎望氏が立ちました。

4月9日、ハイキングクラブは「琵琶湖疎水歴史散歩」を増田貴美子さんのガイドで開催。参加者は100名でした。

5月1日、第85回メーデーは、参加者は23名でした。昼食懇親会を錦高倉集の「花舞」で開催、参加者は20名でした。

7月5日、西京支部第11回総会は「結成10周年記念総会」で洛西支所で開催。（組合員171人）支部長に小林長俊さん、事務局長に清水鉄郎さんを選出しました。

9月17、18日 結成10周年

記念「淡路島一泊旅行」は27名が参加しました。

9月29日、第11回女性の会総会は、ユーコート集会所で開催。参加者は19名で代表世話人は清水惟生子さんを選出しました。



西京支部第11回定期総会（10周年記念総会）

11月15日、結成10周年記念第10回文化のつどいをウエステイ創活室で開催、参加者は140名を数えました。

11月28日、ハイキングクラブは増田貴美子さんのガイドで「続・琵琶湖疎水歴史散歩」を開催。参加者11名でした。

12月17日女性の会「望年会」

をユーコート集会所で開催。参加者は19名でした。

2015年の出来事は、4月に年金削減マクロ経済スライド発動されました。また「日米ガイドライン」が再改定され、9月には安保法制（戦争法）成立。武器輸出も



西京支部10周年記念淡路島旅行

担当する防衛装備庁が発足しました。

1月19日、年輪西京1月号とあわせて「結成10周年記念誌」を発行・配布しました。

2月17日、指導者の桜井淳子さんの健康上の事情により「茶道サークル」閉会の例会になりました。

3月2日、西京区長と要求書にもとづく交渉実施（区長は欠席）しました。

3月3日、確定申告記入会を支部事務所で開催しました。

3月13日、女性の会が、初めてのお誕生日会をユーコート集会所で開催、1・2・3月生まれの女性組合員が対象でした。

4月24日、絹田さん宅にて「万葉の会」発足しました。

5月1日、第85回メーデーは参加者は26名。昼食懇親会はゼストの食堂・フォレストで開催。参加者は19名でした。

6月28日、西京支部第12回定期総会と傘寿を祝う会を洛西支所で開催（組合員161名）。参加者は46名でした。

支部長は小林長俊さん、事務局長は清水鉄郎さんを選出。

7月9日、第12回女性の会総会と4・5・6・7のお誕生日会を「桂坂かえで自治会館」で開催。参加者は24名。代表世話人は清水惟生子さん。

10月、学区別懇談・おしゃべり会を開催。

10月15日、女性の会は女性組合員対象で8・9・10月のお誕生日会を「ほっこりサロン」で開催

11月16日、支部委員会で2016年2月の市長選に本田久美子さんを推薦決定しました。

11月22日「みんなで作る第11回文化のつどい」を洛西支所会議室で開催しました。参加者は86名でした。

12月15日、西京支部主催「望年会」をユーコート集会所開催。参加者27名でした。

12月17日、女性の会は11・12月のお誕生日会を「ほっこりサロン」で開催しました。

（大橋成彦）
（次号に続く）

各種署名集約状況（6月3日現在）

平和・いのち・くらしを壊す大軍拡・大增税に反対する署名	80筆
75歳以上の医療費負担2割化の中止を求める署名	245筆
年金裁判、私達は大法廷で審理を求めます	71筆
最低賃金を時給1500円に	157筆
物価高に見合う年金引上げ署名	142筆
辺野古新基地建設工事の中止を求める署名	151筆
市バス運賃値上げストップを求める要望署名	303筆
難聴者の補聴器購入に係る公的補助を求めます	149筆
芸大跡地の活用に係る署名	59筆
中学校給食は巨大給食センターでなく「学校調理」での実施を求める緊急要望署名	29筆
なお、上記以外にもお預かりした署名簿は府本部に届けます。	
2022年度年金裁判カンパ 31,000円/目標85,500円	
【注】カンパ額は2024年5月1日以降の集約（事務局：奥村敏春）	

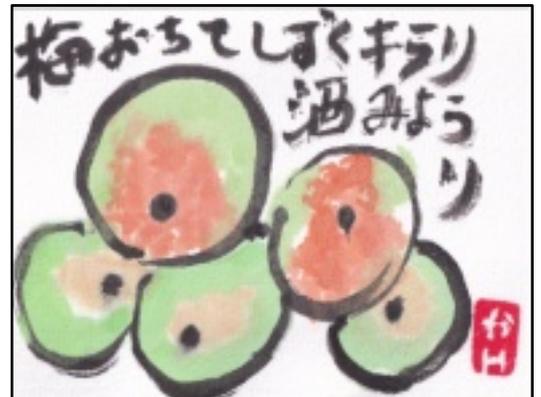
絵手紙ぎゃらりー 6月



安宅明子



小島志津子



原口 薫



阿部いずみ



山本 公子

「お助けし隊」をご利用ください

お助け項目

- ★庭の草引き・掃除
- ★部屋の掃除・片付け
- ★ゴミ出し
- ★布団干し
- ★不用品整理・廃棄処分
- ★電球・蛍光灯などの交換
- ★パソコンやスマホ操作の手伝い
- ★買い物の代行
- ★役所手続きの手伝い
- ★話し相手
- ★機器の修理（物による）
- ★車で移送、相談に応じます



（病院・買い物・墓参り・役所手続きなど）

※気兼ねなく頼み、頼まれるため、少額の謝礼（1時間につき400円〜）と実費（交通費等）を頂きます。なお対応は原則2人で行います。

連絡先

- 藤原克東（榎原 TEL:075-391-0781）
- 田中康晴（松尾 TEL:075-391-0852）
- 大橋歳彦（福西 TEL:075-331-3273）
- 市川弘子（桂川 TEL:075-392-3717）
- 河合正臣（新林 TEL:075-331-4479）
- 新宮峰男（境谷 TEL:075-754-6471）



市川弘子



大橋照代

読者文芸

俳句三句 野原みか

朝目覚め年度変りの不安定さ
血圧計にらめっこする初夏の朝
物価高真いわしシール貼るを待つ

短歌五首 中野祐子

枝をはる夏椿の陰やわらかく
咲く花を待つ朝を楽しむ
貴婦人とう大山蓮華は朱の蕊を
包む花びら白くうつむき
天ばかり見上げはなやぎ咲く花は
落ちた朴葉を知らない儘で
ヒマラヤの青い罌粟見た夢の中
壁の写真のままに咲いてる
ヒメシヤラは葉陰に咲いて人知れず
白くそのまま地に落ちて在る



オオヤマレンゲ

川柳の会 六月の題「しびれる」

足しびれ腰も痛い狭窄症 (たかね)
何時までやしびれ切らして叫んでる (たかね)
しびれたわ貴女あなたの吐息稲妻や (たかね)

しびれるは人それぞれ心の華 (一美)
しびれるよ眠れぬ辛さ不眠症 (一美)
あの人の心の動きしびれるよ (一美)
避難所はしびれる足と冷やご飯 (杜撰)
しびれ葉抜歯した後効いてくる (杜撰)
大谷は世界をしびれさせます男 (杜撰)

自由題

正法寺「てっぺんかけたか」朝一番 (たかね)
財界は社会保障費大嫌い (たかね)
道長が善人過ぎる「光る君」 (たかね)
その命出会いと別れ日々勝負 (一美)
眠られず心攻められ身を削る (一美)
迫りくる心の不快は目の痛み (一美)
デジタル化取り残されたい監視から (杜撰)
趣味嗜好あわれスマホに操られ (杜撰)
真夏日にあじさい咲けどへたつてる (陽子)
岸田首相何にもしません勝つまでは (陽子)
裏金も10年後では小手先や！ (陽子)
新緑に元気をもらうういぎ散歩 (白夜)
久々のロングスカート裾を踏み (白夜)

ゴミ出しは肩だけ描いてマスクして (白夜)
ひかり号採算取れる？ガールガラ (美夜生)
足の裏我慢してくれ下山まで (美夜生)
事故起こし免許返納迷う秋 (美夜生)

山詠一首 大橋威彦

青ガレの正面谷は森の中
金糞峠は夢まぼろしか
久しぶり堂満岳に登りきし
シャクナゲいずこ花いずこ

訂正とお詫び

野原みかさんの五月号の俳句につて
「友人から電話特養行くと着替えし」は誤りで
「友人から電話特養行くと春哀し」が正しいので
す。訂正して、お詫びします。

京の風景 6月



平安神宮の薪能

山田喜彦

絵手紙教室

サークル員募集中、初心の方に丁寧に指導

日時：7月4日（木）13：30～15：30

会場：西京区役所・中会議室

講師謝礼：1回1人500円

指導：清原巳治先生

連絡先：小島志津子さん TEL/FAX:075-331-7042

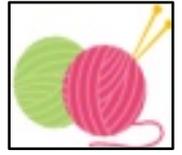
**ニット手作りサークル**

編みたいものを編んで、おしゃべりと、お茶する会

日時：7・8月は休会です。

9月から活動開始します。

連絡先：池島三千江さん TEL:075-333-4615

**民謡の会『華』**

民謡を三味で唄って華咲かそう

日時：7月4日・18日

(毎月第1・3木曜日 14：00～16：00)

会場：民謡の会「華」の会員宅

会費：2000円 指導：伊藤隆先生

連絡先：山田政広さん TEL/FAX:075-332-0016

**お茶の会**

いっしょに初歩のお茶を楽しみましょう

日時：7月17日 10：00～12：00

(毎月第3水曜日が定例です)

内容：裏千家茶道お稽古 濃茶と薄茶・お菓子

費用：1000円

会場：小島郁子さん宅（桂坂）

連絡先：小島郁子さん TEL:090-7097-3946

**西京支部 ハイキングクラブ**

第104回例会 峰床山(970m)と八丁平湿原

京都府第2の高さを誇る山で眺望よし

マイカーで行きます

日時：7月10日(水) (定例第2水曜日)

集合：7：00 洛西境谷ローソン駐車場

コース：洛西＝大原＝百井＝尾越登山口＝峰床山＝八丁平

参加希望者は事前に大橋までご連絡ください。

連絡先：大橋歳彦 携帯：090-5052-9239 TEL/FAX:075-331-3273

**川柳の会**

日頃の生活を五七五にたくします

日時：7月9日(火) 13：30～15：30

会場：西京区役所大会議室

お題：「ひかる」 FAXかEメールでも良い

連絡先：小島志津子さん TEL/FAX:075-331-7042

Eメールは 1188michiko@gmail.com 井上美智子さんへ送ってください。

**ダンスサークル・フレンド**

毎水曜日 中級Aクラス 14時～14時55分

中級Bクラス 15時～15時55分

専科 16時～16時55分

毎金曜日 初級クラス 10時～10時55分

会費：2400円+100円(保険代)=2500円

会場：中京区因幡町112・4 盟親会議室1F

指導：竹中貴一先生。上山範子先生

連絡先：平岩眞治さん 携帯：090-1152-1252

**万葉の会**

万葉集を読み学んで思いを語り合う会です

日時：7月の日程は未定。参加希望の方は

黒住さんか絹田さんにご連絡を。

会場：清水さん宅（桂坂）

又は絹田さん宅（嵐山東）

指導：黒住嘉輝さん 会費：月800円

連絡先：黒住ひかるさん TEL:075-331-9326

絹田邦枝さん TEL:075-871-6429

**釣り同好会**

高齢化のためか参加者も少なくなり、休会します。釣り希望の方は、藤原まで連絡下さい。都合があえばどこかに行きましょう。

連絡先：藤原克東 携帯090-7344-9334

**2024西京みんなで作る音楽会**

日時：2024年6月30日(日曜日)

13：00 開演予定

場所：京都西文化会館

ウェステイ・ホール

入場料：無料

年金者組合の仲間が出演します。見に来てくださいね。

**年輪西京編集部から「投稿」のお願い**

読者の皆さん、年輪西京に投稿してください。日頃、お考えの事、言いたい事、面白い話など、書いて送ってください。年輪西京で交流しましょう。

短歌・俳句・川柳・詩・エッセイ・などの文芸作品。論文・論考など。

絵画などの美術作品については、写真で送ってください。お待ちしております。

当月掲載の締め切りは第一土曜日までです。遅れると翌月になります。FAX・郵送・Eメール、又は、お近くの役員まで。

直接の送り先は、編集部の大橋歳彦まで。

〒610-1112 西京区大枝北福西町4丁目1-3-106

TEL/FAX:075-331-3273

Eメール：pikuz288@ybb.ne.jp

